

ひかわいずもたいしゃ きたかんだち
一般県道 斐川出雲大社線 北神立工区

一般県道斐川出雲大社線は、出雲市斐川町を起点として同市大社町へ至る生活道路であり、出雲市内を東西に結び、沿線の暮らしを支える重要な役割を担っています。

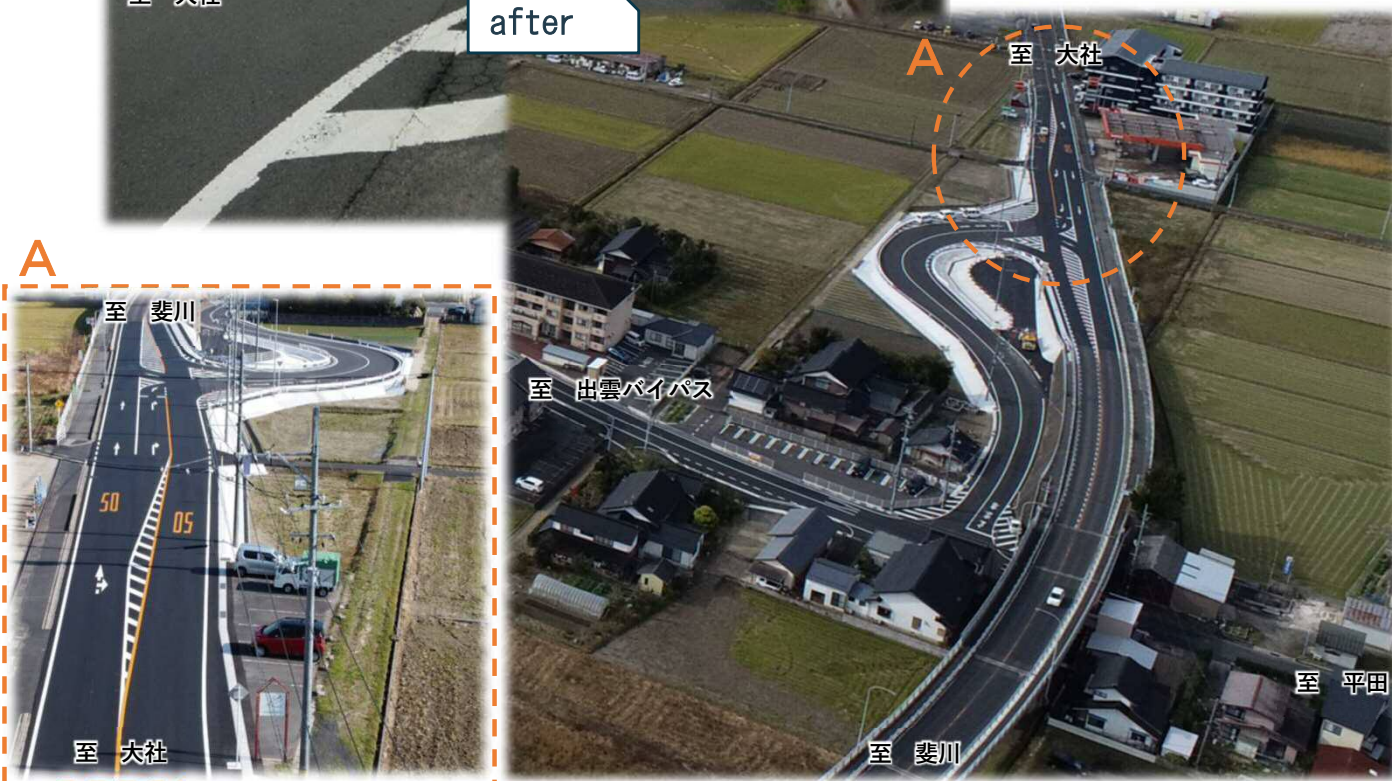
しかし、本事業区間は、歩道幅が狭く、橋梁部北側では車道と歩道を分離する車道用防護柵がないことや、一般県道出雲平田線への取付支線と本線との交差点において見通しが悪いなど、歩行者や通行車両の安全確保に支障をきたしていました。

このため、安全安心な通行環境を確保するため、平成22年度より事業に着手し、橋梁部前後の歩道拡幅や橋梁部の車両用防護柵の設置、取付支線の線形改良と交差点改良、本線の右折車線の設置を行ってきました。この度、この取付支線の線形改良と交差点改良が完成し供用を開始しました。

Before



after



位置図



事業概要

- 事業年度：平成22年度～令和3年度
- 事業箇所：出雲市武志町 地内
- 延長：1,363m (1,214m+149m)
- 道路規格：3種2級 設計速度50km/h (斐川出雲大社線)
- 道路幅員：14.25m (本線右折車線部)
6.5m (取付支線)
- 供用開始：令和3年8月1日